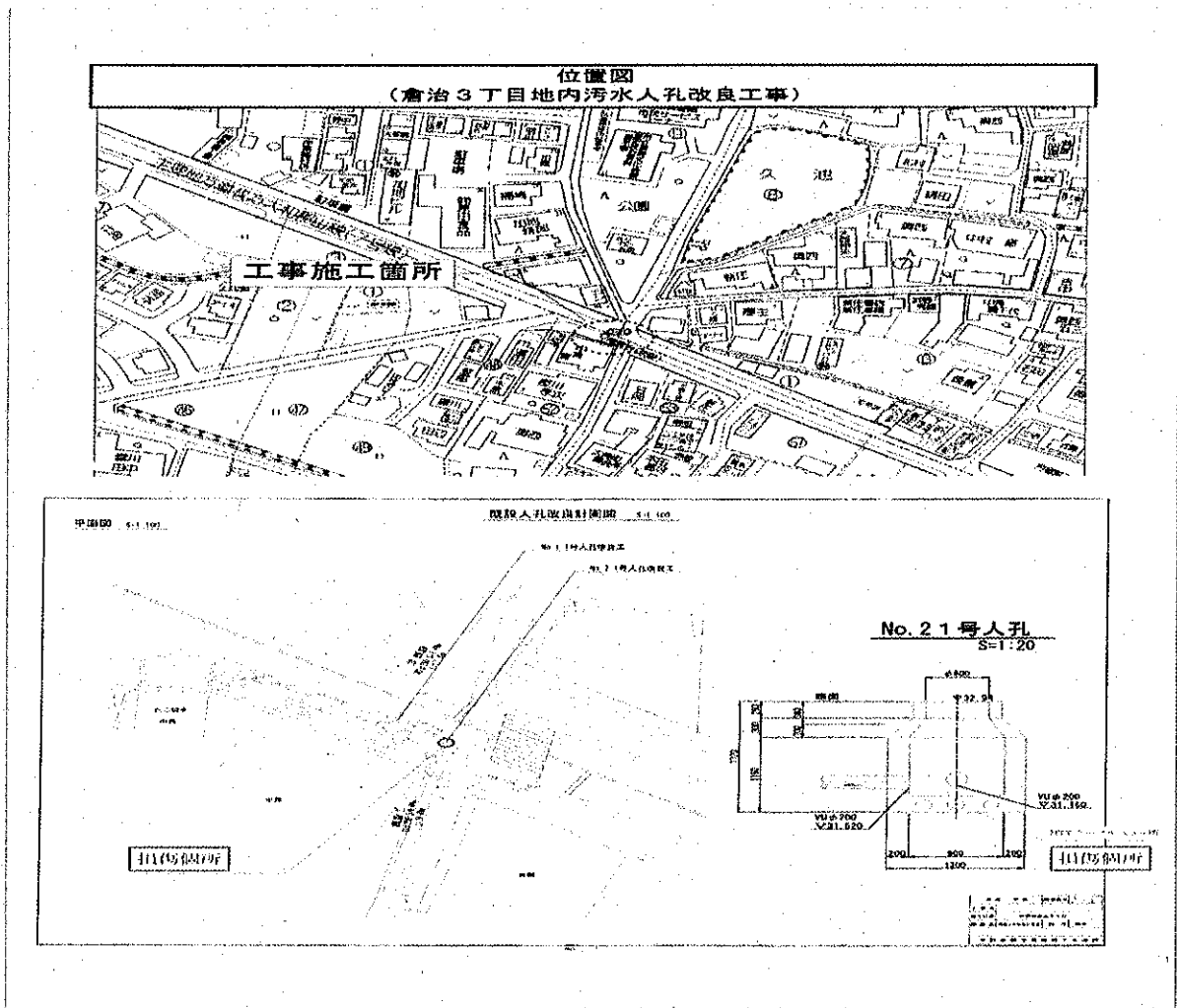


和解及び損害賠償額の決定について

1. 事故発生日時
平成29年8月24日(木)午後1時00分頃
2. 事故発生場所
交野市倉治3丁目52番付近
3. 事故現場位置図



4. 主な経過

○事故経過

- 8月24日(木) ・人孔底部撤去中、インバート底部のコンクリートを削岩機により撤去中に配管及び地下ケーブルを損傷
・現地にて損傷確認、NTT復旧作業開始
・市議会へNTT地下ケーブル損傷事故発生を報告
- 8月25日(金) ・下水道工事復旧完了、NTT地下ケーブル布設完了
・NTTに影響範囲、サービス開始を確認
→NTTサービス開始 25日午前4時
影響回線 85回線
NTTへの問い合わせ件数 4件
・市議会へNTT地下ケーブル損傷事故の影響結果報告

※考えられる事故原因

NTT地下ケーブルが想定し難いインバート底部のコンクリート内にあり、インバート撤去に伴い損傷した。人孔底部のコンクリート内にケーブルが布設されていた理由は約40年以上前の工事であり図面も残存していないため不明であるが状況から下水道管布設するにあたり既設ケーブルの位置が高さ等の関係から、現場の判断でケーブル配管真上に人孔のインバートを加工し底部のコンクリートに巻き込んだものとする

○NTTとの協議

- 8月28日(月) 市と請負業者でNTTフィールドテクノへ訪問し事故経過を説明
→復旧方法及び費用について社内協議
- 2月 NTT側から復旧費用等の見積書が届く

○保険会社との協議

- 8月 保険会社へ事故報告、協議開始
→保険適用であるが詳細については社内協議
- 1月 保険会社から「NTT側の過失は認められない。市と請負業者との責任割合については双方で話し合うべきであり、その結果については尊重する」と回答あり

○請負業者との協議

- 8月 請負業者と解決に向けての話合い開始
→双方の責任割合について話合い
- 3月 請負業者と責任割合について合意に至る
→復旧費用を双方折半で負担する事に合意